

杵築市の「みのり村」

福ろうの料理教室。利用者が協力して調理する



誰でも、いつでも、気軽に立ち寄れる場所を提供したいと、社会福祉法人「みのり村」が2015年4月に杵築市の街中に開所した菩提樹まちかど交流サロン「福ろう」。子どもから障がい者、高齢者までさまざまな人が集い、おしゃべりする中で地域共生社会としての新しい交流が生まれている。

活動室がおいしい香りに包み込まれる金曜日。定期的な開かれたメニューは季節感があり、料理教室に、この日は15家で作れるよう工夫されている人が参加した。管理栄養士が調理は役割分担し、ボラ

高齢者、障がい者 誰でも、いつでも

まちかどに“居場所”

「福ろう」開設

福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。

利用者の松本卓月さんは2年前、病気の後遺症で発語が難しくなった。福ろうで仲間と活動するうち徐々に回復。「やっぱり笑うのが一番。人と過ごす大切さを身を持って体験しました。たくさんの方が立ち寄ってほしい」と話す。80代の女性は「一人でいると笑うこともないでしょう？」

「こは仲間がいるから楽しい」と笑顔だ。

「福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。」

「福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。」

「福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。」

「福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。」



家で作れるよう工夫された料理

「福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。」

「福ろうは、健康寿命を延ばす事業としてみのり村が運営する特別養護老人ホーム菩提樹が杵築市から委託を受けて開設された。料理教室や卓球、書道教室など、日替わりの活動をしながら、利用者同士語る場を提供している。歯科医院だった建物を改装しており、談話スペースや調理場なども備えられている。日曜日と祝日を除く毎日午前10時から午後3時の間ならいつでも利用できる。」

施設データ

社会福祉法人 みのり村

住所 〒873-0013 大分県杵築市大字日野1921-7

TEL (0978)66-1200

理事長 大木隆

運営施設 (事業所)

特別養護老人ホーム 菩提樹、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、福祉タクシー、配食サービス、障害児施設 第1みのり学園、障害者施設 第2みのり学園・白百合園・白萩園、児童発達センター プリンちゃん、就労事業所 みのりスマイル・ワークセンター 誠 など

